

虐待事実の報告とお詫び

新型コロナウイルス対策の中、特別な年を過ごしている折ではございますが、この度、当法人施設「野百合園」におきまして、ご利用者様に対しまして虐待事案が発生してしまいました。法人として、ご利用者様、ご家族の方をはじめ、施設を利用されている方々、関係者の皆様には多大なご不安を与え、ご迷惑をおかけいたしましたことに対しまして、心より深くお詫び申し上げます。

内容につきましては、次のとおりです。

令和2年5月16日（土）午前7時30分ごろ、朝食の準備をしていた職員が食事をする場所に入ろうとしていた利用者様を制止し、同様のやり取りをしていましたが、その後もみ合いになり、殴打等、暴力行為に移行してしまい、ご利用者様は右額に1.5cmの切り傷、左目周囲内出血の受傷をされました。

虐待行為を起こした職員は元より、施設の体制や職員の倫理観の欠如、専門知識の不足等により起きたことであると認識し猛省しております。

今後につきましては、法人全体で施設の支援体制等を再度振り返り、虐待防止のために、全職員・関係者の意識改革・意識の向上に努め、信頼回復に力を結集してまいりますので、ご理解とご指導をいただきますようお願い申し上げます。

令和2年9月14日

社会福祉法人 野百合会
理事長 北條 昌彦